

2017 年度 小委員会活動成果報告

(2018 年 1 月 29 日作成)

小委員会名	構造最適化と設計小委員会	
所属本委員会 (所属運営委員会)	構造委員会 (応用力学運営委員会)	
設置期間	2016 年 4 月 ～ 2020 年 3 月	
設置目的 各年度活動計画 (箇条書き)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 構造最適化の設計への応用事例・研究を調査、分析する。 ・ 現状分析と将来的な展望についての包括的資料を提供、公表する。 初年度：構造最適化の実務設計への応用事例・研究動向についての調査 2 年度：収集事例・研究に基づく現状分析、および将来的な展望についての議論 3 年度：成果・内容を公表する包括的資料の原稿作成 4 年度：原稿作成、および関連セミナー・シンポジウム開催	
委員構成 (委員名 (所属))	委員公募の有無：無	
	主査：山川誠 (東京電機大学) 幹事：澤田樹一郎 (島根大学) 委員：大崎純 (京都大学)、小野聡子 (近畿大学)、寒野善博 (東京大学)、木村俊明 (京都大学)、國光修五 (ユニオンシステム株式会社)、笹谷真通 (Arup)、高田豊文 (滋賀県立大学)、永野康行 (兵庫県立大学)、平田裕一 (三井住友建設株式会社)、藤田皓平 (京都大学) 松尾智恵 (川口衛構造設計事務所)、松本慎也 (近畿大学)、和田大典 (梓設計)	
設置 WG (WG 名：目的)		
2017 年度予算	110,000 円	ホームページ公開の有無：有 委員会 HP アドレス： http://news-sv.ajj.or.jp/kouzou/s24/

項 目	自己評価
委員会開催数	4 回 (年度内計画を含む)
刊行物 (シンポジウム資料等は除く)	
講習会	
催し物 (シンポジウム・セミナー等) * 能力開発支援事業委員会 承認企画	1. 第12回コロキウム「構造形態の解析と創生2017」([構造委員会] 構造形態創生小委員会と共同開催) 『同名資料』(USBメモリ) 参加者数 76名
大会研究集会	
対外的意見表明・パブリックコメント等	
目標の達成度 (当初の活動計画と得られた成果との関係)	1. 各委員の最新の研究成果を基に、意見交換を行った。 2. 小委員会として出版する予定の書籍について方向性を議論し、各委員がどのようなテーマを担当するかを議論した。 3. 他小委員会と合同でコロキウム「構造形態の解析と創生 2017」を開催した。
委員会活動の問題点 ・ 課題	1. 遠方からの出席者に対して、交通費が十分に支払われなかった。